

## 椎葉村傾聴ボランティア養成・訪問事業【宮崎県椎葉村】

### ＝傾聴ボランティア“聴きミミ隊”の訪問による声かけ事業＝

(実施期間) 平成 21 年度～平成 24 年度

(基金事業メニュー) 人材育成事業  
普及啓発事業・強化モデル事業

(実施経費) 平成 24 年度 925 千円

(実施主体) 宮崎県椎葉村

#### 【事業の背景・地域の特徴・自殺者数の動向・必要性・目的】

(出典:平成 22 年国勢調査)

椎葉村は、宮崎県北西部九州山地の中央部に位置し、面積は 537.35 km<sup>2</sup>を有するものの、その約 96%は山林で占められ、標高 1,000 メートルを超える急峻な山々のなかにある山村である。

地形的要因から隣近所が遠い生活環境にはあるが、古くから住民の間に「かて～り」と呼ばれる相互扶助の仕組みがあるなど、地域的繋がりが強固とされていた。しかし、過疎化が進んで核家族化、一人暮らし世帯の増加、さらに近年は高齢者の単身世帯や高齢者ののみの世帯の増加が進むにつれ、ライフスタイルの変化も相まって人間関係が希薄になり、従来はあった強い絆が維持できなくなっている状況にある。

椎葉村の自殺者数は、年に 0～2 人と少数であるが、個々の事象をみると近隣の住民や関係機関が事前にその危険性を全く察知していなかったケースが多く、当事者が自殺に至るほど悩みを抱えていたことに周囲が気づくことができなかつたことが問題点として挙げられる。

また、村が行う精神保健福祉手帳所持者や精神疾患で通院治療中の住民等を対象にした相談事業への参加者や、デイケアサービスに自ら相談・参加する者はごく少数で、多くが一人で、あるいは家族の中で悩みや問題を抱え込んでいるのではないかと危惧されていた。

そこで、村では、ゲートキーパーとしての役割を担う「傾聴ボランティア」を地域の中に育成し、ボランティアによる声かけ訪問活動を行うことで、まず自殺の危険性を察知し、関係機関とも情報を共有・連携しながら、自殺予防に早期に介入を図ることとした。

総人口	年齢 3 区別人口		
	年少(0～14 歳)	生産(15～64 歳)	老年(65 歳以上)
3,092	377	1,541	1,174

#### 椎葉村の自殺者数の推移

歴年	H20	H21	H22	H23
自殺者数	2	0	1	0

#### 【事業目標 事業内容】

##### 1. 事業目標

- ① 平成 20 年度から継続して行う傾聴講座(11 回実施)の受講経験者の中から、ボランティア(有償)として活動する意欲のある者を募集し、「傾聴ボランティア」として技能を養成する。
- ② 「傾聴ボランティア」を組織化し、地域の中で気軽に話を聞いてもらえる人として、訪問活動を行うとともに、得られた情報を関係機関と共有するための仕組みを構築する。

## 2. 事業内容

### ① 傾聴ボランティアの養成（養成講座の実施）

対象者・・傾聴講座受講経験者 80 名へ案内し、11 名が受講

講座内容・・7 月～12 月：全 6 回実施（3 時間×6 回）

運営体制・・主催：椎葉村福祉保健課

協力：椎葉村社会福祉協議会、椎葉村民生委員児童委員連絡協議会

講師：宮崎市の市民団体（自殺防止活動グループ：「ヘル普ラインいのち」）



【平成 24 年度 傾聴ボランティア養成講座の様子】

### ② 傾聴ボランティアによる訪問事業

ボランティア組織の結成・・養成講座修了者のうち 4 名の希望者を登録。平成 25 年 1 月に発足。組織の名称を「椎葉村聴きミミ隊」とした。

聴きミミ隊訪問事業・・・・・ 2 月から開始。2 人 1 組で訪問を実施するが、当初 3 月まではすべて保健師が同行した。訪問活動回数は 1 組当たり月に 3 日。1 日当たり 2 ～ 3 件訪問。

訪問した結果は記録表に記入し、村に提出する。

訪問対象者・・・・・・・・精神保健福祉手帳保持者、精神疾患で在宅治療中の者、民生委員等から訪問の依頼があった者、自死遺族、聴きミミ隊員が気になる者。

訪問事業等活動報告会・・・・・ 毎月 1 回役場関係部署の職員出席の上、報告会を実施し、得られた情報を共有する。（必要があれば外部関係部署にも出席を依頼することになっている。）  
また、次月の訪問計画を作成する。

### ③ 普及啓発事業

3 月の自殺対策強化月間に合わせて、村民が自殺予防のための気づきについて認識できるようにリーフレットを全世帯に配布。広報誌に「聴きミミ隊」の紹介記事を掲載。

## 【事業の工夫点、事業成果、その他】

- ① 関係機関との連携を図るため、聴きミニ隊員は村精神保健福祉連絡会および椎葉村自殺対策推進協議会（いずれも村・保健所・医療機関・民生委員・警察等参加：年2回開催）に参加する。また、報告会で得られた情報を、民生委員会議や地域ケア会議に繋ぐようにしている。
- ② 25年度以降も継続して実施する事業として、現在の聴きミニ隊員の研修のため、また新たな傾聴技能者養成のため傾聴講座を継続して実施する（25年度4回実施予定）。
- ③ 精神保健デイケアサービスなどに無償ボランティアとして積極的に参加していただき、事前に対象者とのコミュニケーションを図るようにしている。



【自殺対策推進協議会で関係機関が情報交換】



【精神保健デイケアサービスに参加】

(問合せ先) 椎葉村役場福祉保健課 健康づくりグループ  
TEL:0982-68-7510 FAX:0982-68-7511  
URL : <http://www.vill.shiiba.miayazaki.jp>